

平成30年度第2回日進市保育施設等事故検証委員会議事録

日 時 平成30年12月26日（水）午後1時30分から3時
 場 所 日進市立新ラ田保育園1階ホール
 出 席 者 鈴木康元委員、泉温子委員、和泉秀彦委員
 欠 席 者 近藤康人委員、西村美佳委員
 事 務 局 與語課長、岡本指導保育士、廣瀬主幹、榊原課長補佐、山田新ラ田保育園園長、
 山崎北新田保育園園長、近野保健専門員
 傍聴の可否 可
 傍聴の有無 無
 次 第 1. あいさつ
 2. 議題
 (1) 在園中のけが等による医療機関を受診した事故の報告について
 (2) リズム遊び（視察）
 (3) 体幹づくりの取組について
 (4) その他

| 発 言 者 | 発 言 内 容 |
|-------|--|
| こども課長 | <p>ただいまから、平成30年度第2回日進市保育施設等事故検証委員会を開催いたします。本日は、近藤康人委員、西村美佳委員がご都合により欠席との連絡が入っております。委員5名のうち、3名の方が出席されており、過半数以上の出席がありますので、本委員会条例第7条第2項に基づき、本日の委員会は成立します。</p> <p>本日はここ新ラ田保育園において保育現場を見ていただき、ご意見等をいただきたいと考えておりますのでよろしく願いいたします。</p> <p>それでは、ここからの進行につきましては、鈴木委員長をお願いいたします。</p> |
| 委員長 | <p>今から、平成30年度第2回日進市保育施設等事故検証委員会を始めさせていただきます。</p> <p>本日は、子どもの体幹づくりでの取組ということで現場も見ながらいろいろなご意見をいただくこととなっております。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、議題に入ります。本委員会は傍聴が可能となっております。本日傍聴希望はありますか。</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | ありません。 |
| 委員長 | それでは議題1「(1)在園中のけが等による医療機関を受診した事故の報告について」を事務局より説明をお願いします。 |
| 事務局 | (以下配布資料により説明) |
| 委員長 | 事務局から説明がありましたが、何かご質問はありますか。 |
| 委員 | 学校だと養護教諭が病院に連れて行くことがありますが、園ではどうですか。 |
| 事務局 | 保護者のお迎え後に受診していただくこともあれば、保育士が受診に連れて行くこともあります。 |
| 委員 | 容体が急変するケース等もあるとすると判断が難しいですね。 |
| 事務局 | 一日の保育時間の中で衝突・転等等によるけがが非常に多い状況にあり、このような場合には、様子を少し見えています。ただし頭をぶつけた場合については保護者に連絡するとともに即座に受診するようにしています。様子が少しずつ変化してくるような場合には、保護者にお迎えを依頼することもあります。 |
| 委員 | 様子を見るのも難しいですね。 受診に関する取り決め等は何かありますか。 |
| 事務局 | 詳細にはありません。判断に迷う場合等は受診することを基本としています。 |
| 事務局 | 入院を要したケースでは時間の経過をおって何度も保護者や祖父母に連絡を入れていると説明がありました。こうした場合にはより丁寧な対応が必要となりますので、今後も続けていただきたいと思います。 |
| 委員長 | 予防接種の場合は保護者の同意がないと接種できませんが、けが等の場合、保護者が医療機関に来られない場合等はどのようにされているのでしょうか。 |
| 委員 | 病院の判断によることになると思いますが、緊急の場合は受け付けてく |

| | |
|-----|---|
| | れると思います。生死に関わらなければ保護者の判断によるものと思われる ます。 |
| 委員長 | 他に質問はありませんか。ないようですので、それでは次の議題に移り ます。議題2 リズム遊びについて、事務局説明をお願いします。 |
| 事務局 | (リズム遊びの概要を説明、現場の視察) |
| 委員長 | リズム遊びを見ていただいて、質問がございましたら、発言を願 します。 |
| 委員 | リズム遊びが苦手な子がけがをしやすい傾向にありますか。 |
| 事務局 | その傾向までの把握はしていません。積極的に参加しない子もいますが、 無理には参加させていません。子の主体性を大切にしています。リズム遊 びにはいろいろな体の動きがあり、バランスの発達につながっているよう に感じています。 |
| 委員 | 1回伝えてできる子、出来ない子、話を聞けない子いろいろなお子さん がいるかと思いますが、どのように興味を持たせていますか。 |
| 事務局 | 他児の動きや保育士の動きを見るよう声掛けします。子の動きを褒める とその子に対する憧れから、頑張っ取り組もうとする姿勢につながっ ています。汽車の動きではスライディングする場面があり、うまくできない 子もいますが、楽しみながら行うことを重視しています。 |
| 委員 | リズム遊びの指導者はいますか。 |
| 事務局 | 指導者という立場ではありませんが、講師を招いた研修会などに保育士 が参加し、参加した保育士が情報伝達をしています。 |
| 委員 | 一つ一つの動きにポイントがあり、大人でもきついですね。 |
| 委員長 | その他、何かありますか。よろしいでしょうか。 議題3について、事務局説明をお願いします。 |
| 事務局 | (以下配布資料により説明) |

| | |
|-----|---|
| 委員 | 園庭等で遊ぶ時間はどのくらいありますか。 |
| 事務局 | 雨が降らなければ3歳以上児は8時30分から1時間程度、園庭で遊びます。10時からは年齢によって時間を分けて、交代で遊んだり、散歩に出かけたりもしています。昼寝がない3歳以上児は昼食後のおやつまでの1時間と延長保育のある子の場合は16時からの1時間が外遊びの時間となっています。保育時間の長い子で計3時間ぐらいは外遊びの時間になりますが、今年は猛暑のため、あまりできませんでした。 |
| 委員 | カルシウムの摂取が日本人は極めて少ない。欧米に比べ日本人は乳製品の摂取量のはるかに少なく、骨がどんどん弱くなってきている。紫外線を浴びるとビタミンDが活性化され、骨が強くなる。猛暑で外遊びも少ない、2～3時間が適度なのかどうかはわからないが、カルシウムの摂取も少ないとなると、心配です。例えばカルシウムを強化したおやつ等にしたりはするのですか。 |
| 事務局 | 乳アレルギーのお子さんもいらっしゃるので難しいところがありますが、安全第一の給食を心がけています。給食の中では卵や乳をあまり使わないようにしていますが、おやつではなるべく牛乳や乳製品を取り入れたいと思っています。 |
| 委員 | 乳アレルギーがあれば、安全が第一であるので、よくわかります。給食での難しさもわかりますが、乳製品で摂取することが一番いいのです。 |
| 委員長 | ひじき等もカルシウムが多いですか。 |
| 委員 | カルシウムの吸収率は牛乳が3～4割に対して、植物だと15～20%になってしまいます。 |
| 委員 | 家庭に帰った時や休日に取り組めるようなリズム遊びはありますか。 |
| 事務局 | 園での取り組みは毎日の様子をクラスのボードに記載したり、保育参観などで見ていただいたり、クラスだよりで体づくりのポイントなどを紹介したりしています。また家庭でも行っていただけるよう紹介しています。リズム遊びは保育参観でも年1回程度は保護者に体験していただいています。保護者から家でも子どもがよくやりますとの声をいただくことがあります。 |

| | |
|-----|---|
| 委員長 | その他は何かありますか。 |
| 事務局 | <p>欠席の委員よりご意見いただいていますのでご紹介します。</p> <p>子どもにとって必要なのはからだ育てと環境設定で、両面からのアプローチが必要です。月曜日にけがが増える傾向にあるので、保育士に周知する必要があります。雨の日の過ごし方について、エネルギーを発散できる方法を考えた方がいい。雨の日に歩く経験も少なく、小学校に上がることも考えて、連携して交流することも必要ではないでしょうか。顔のけがが多いことを考えると手をつく、くぐる、手足の指で地面をつかむ、そういう動きを保育の中でさせるのが理想的です。特に状況認知能力を養ってほしい。「かごめかごめ」や「だるまさんがころんだ」等の集団遊びは感覚的に他児の気配を感じるようになれば、就学後の危機回避能力にもつながっていくので、気配を感じることを取り入れるとよいです。また大声を出すことも遊びとして取り入れては。思いきり声を出すと発散もされるし、自分がどれくらい大きな声が出せるか知ること危険を回避するためには必要です。生活の中でからだ育ては大切ですが、体を使うことが苦手な子もいるのでいろいろな体の動きをすること。一番大切なのは防衛する力、防衛力が大切だと思います。</p> |
| 委員長 | その他何かご質問はありますか。 |
| 委員 | 鬼ごっこはいつもどのようにやっていますか。枠などは描いたりしますか。 |
| 事務局 | あまり枠は描かないです。逃げる際遊具には上らないというルールがあります。 |
| 委員 | 20人くらいで小さな枠の中で鬼ごっこをさせてみるのはどうでしょうか。小さなタオルを持たせ、タッチされたらタオルを落として、鬼は拾ってから逃げる子を追いかけるというルールです。枠の中でやらせると狭いのですぐに逃げないといけないので、体幹も鍛えられると言われています。タオルの次はボールでやったりもします。拾わないと鬼になれません。 |
| 委員 | ドッジボールを昔やっていましたが、今の子どもたちはやりますか。 |
| 事務局 | はい、取り入れています。 |

| | |
|-------|--|
| 委員 | ドッジボールも枠の中で逃げるのでいいと思います。 |
| 委員長 | それでは議題は以上になります。質問等はありませんか。 では事務局、お願いします。 |
| 事務局 | 今後のスケジュールについて、連絡させていただきます。 平成31年度の第1回保育施設等事故検証委員会を、来年6月～8月に開催させていただきたいと考えております。早急に日程調整をさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。 事務局からは以上になります。 |
| 委員長 | その他事項を含め、本日は以上となります。 それでは、事務局にお返しします。 |
| こども課長 | それでは、長時間にわたりありがとうございました。 本日の委員会は、これにて閉会とします。 ありがとうございました。 <p style="text-align: right;">（ 午後3時閉会 ）</p> |